

沖電線株式会社

神奈川県川崎市中原区下小田中2-12-8

URL: <http://www.okidensen.co.jp/>

沖電線、極薄・高柔軟性を実現したFPCの開発に成功

～折り紙のように折畳め、従来比3倍の高屈曲性（3R、6000万回以上）を実現～

沖電線株式会社（本社：神奈川県川崎市、社長：服部 隆、以下 沖電線）は、このたび従来比3倍の高屈曲性を実現し狭いスペースでの折り曲げ配線などに対応できる「極薄・高柔軟性フレキシブルプリント配線板（以下 FPC）」を開発し、6月1日より販売を開始します。

高機能・電子機器は部品密度の高度化へのニーズが高まる一方で、それに伴う対応性をもったFPCが市場で切望されています。沖電線では、狭いスペースでの折り曲げ配線や折畳み配線と立体配線、さらには稼働部での屈曲耐性といった要件を全て満足する新たなFPCの開発に成功しました。

今回、開発した「極薄・高柔軟性FPC」は、折り紙を折るような柔軟な折畳みや、凸凹面への追従が可能です。3R、6000万回以上という高屈曲性を実現しています。

弊社は、本製品をデジタル電子機器、医療・産業機器、車載機器市場の薄型・軽量用途に積極的に販売していきます。なお、本製品は5月30日（水）から6月1日（金）まで東京ビッグサイトにて開催される「FPC技術展 JPCA Show 2007」（<http://www.jpccashow.com/show2007/index.html>）に出展します。

【販売計画】

販売時期：2007年06月01日（試作対応開始）

販売目標：20,000本/月（量産時）

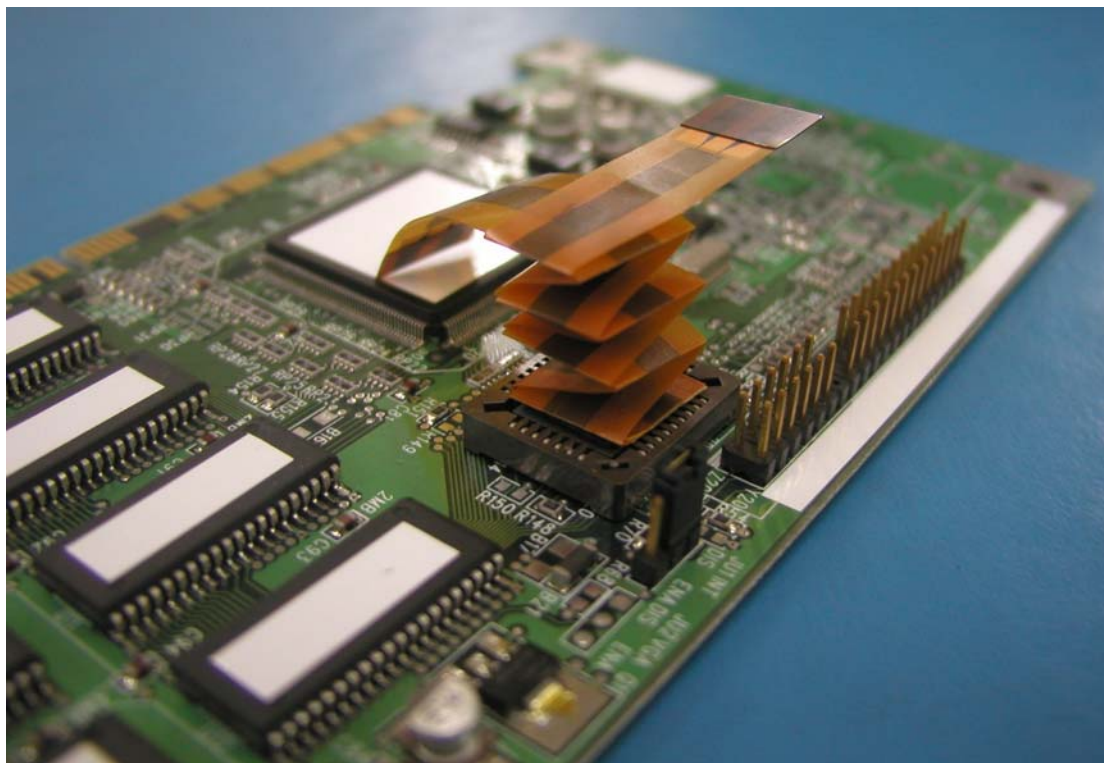
販売価格：仕様による

【主な特長】

1. 極 薄： 厚み、Min.30 μ m（片面FPC）
2. 柔 軟： IPC 屈曲^(注) 6000万回以上（3R：3mmの屈曲半径）
3. 折畳み： R=0 折畳み可能（自己厚みRのみ）
4. 追従性： 凸凹面であっても追従可能
5. 低反発： 折り曲げ形状を保持する低反発性

項目	仕様
フレキ長 (最長)	1, 500mm
フレキ幅 (最大)	230mm
FPC厚み	Min 30 μ m (片面)
導体幅 (最密)	40 μ m
構成	片面, 両面FPC

項目	仕様
ベース材 (銅張板)	銅箔9 μ m, 基材12 μ m
カバーレイ	基材: 12 μ m
インク (絶縁材)	ポリイミド系
シールド	高屈曲性シールド
表面処理	金めっき, 半田めっき, 他



片面FPC (折り曲げ部)

【用語解説】

(注) IPC-TM-650 による試験方法 (摺動試験)。

IPC: The Institute for Interconnecting and Packaging Electronics Circuits

※ 本文に記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

----- 本件に関する報道機関からのお問い合わせ先 -----
総合企画室 笠井 電話 044-754-4353

----- 本件に関するお客様からのお問い合わせ先 -----
営業本部 第二営業部 大橋 電話: 044-754-0513

e-mail: oc-fpcsales@oki.com